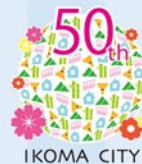


ファミサポ通信



2021年9月 第28号

～20周年記念号～

みんなファミ・サポのお誕生日をお祝いしましょう!

ファミ・サポ20周年 記念交流会

芝生広場に座って催しを楽しんでいただけます

会員による
ミニ演奏会

会員による絵本の
読み聞かせ

会員による
ソプラノ独唱

2021年10月13日(水)

10:00～12:00

花のまちづくりセンター
ふろーらむ 芝生広場

※雨天時は研修室を利用

定員:40名

託児はありませんが、お子さまも一緒にご参加いただけます。

持ち物:レジャーシート

対象:ファミ・サポ会員

ファミ・サポに興味のある生駒市民の方

申込方法:電話・ホームページの入力フォーム

にて受付

こちらから→



お友だちを誘って遊びに来てください。

交流会後も自由に芝生広場をご利用いただけます。



Happy 20th Anniversary

2021年後半スキルアップ講座のご案内!

開催日	内容	講師・担当者	場所	時間
※⑤10月20日(水)	身体の発達と病気	市看護職員	生駒セイセイビル	9:30~11:30
⑦10月27日(水)	児童虐待の現状と対応	奈良県中央こども家庭相談センター 講師		
⑧12月3日(金)	障がいのある子どもの預かりについて	こども支援センター あすなろ 講師		
※①12月8日(水)	子育てボランティアへの期待	帝塚山大学 講師		13:30~15:30
⑨12月8日(水)	絵本のよろこび	図書館司書		
⑩12月15日(水)	救命講習(実施未定)	消防本部		9:30~11:30
⑪ ^{2022年} 1月26日(水)	小児看護の基礎知識	市看護職員		
⑫ ^{2022年} 3月3日(木)	保育のこころ	奈良佐保短期大学 講師		

■コロナ感染拡大防止の観点より止むをえず講座が中止または変更になる場合がございます。

※①⑤は、生駒市感染拡大緊急警報発令による延期変更回

■定員：20名(申込順)

■託児：5名(申込順・生後4ヶ月以上・2週間前までにお申し込みください)

■申し込み方法：開催日の3日前までに電話にて受付

■対象：ファミ・サポ会員、生駒市民



救命講習について

安心・安全な活動のために、サポートを行う会員に3年に1回救命講習の受講をお願いしています。



昨年度より、コロナ禍でセンターでの救命講習が実施できず消防本部での個別受講をお願いしています。

消防本部(山崎町)に加え、北分署(北大和)でも受講が可能となりました。詳しくはQRコードをご覧ください。

受講後、修了証のコピーをセンターへご提出いただきますようお願いいたします。

開催日 2021年
6月29日(火)

ファミ・サポ交流会を実施!

「ハーバリウム講座」 講師：仲地 智子さん

カラフルで多種類のドライフラワーの中から、それぞれお好みの花を選び楽しそうに作品に向き合っておられました。

講師の仲地先生は、三つ子とその下にもう一人と四人の子育て中、近隣の大学サークルなど色々な人の手を借りた経験をお話してくださいました。「子育てが大変な時は、人に頼っていいんですよ」と先生からのメッセージもありました。

素敵な先生とかわいい作品作りを通しての交流会は、和やかでやさしい空気が流れ、参加者からは「じっくり楽しめていやさめました」「きれいにできてよかった」「楽しかったです」などの感想をいただきました。



おかげさまで 20 周年

ごあいさつ

生駒市ファミリー・サポート・センターは平成13年10月に産声をあげ、「地域の子育てを支援したい」という優しい気持ちによって支えられ活動を展開し、20周年を迎えることができました。長きにわたりセンターの活動にご協力、ご尽力いただきました会員の皆様に心から感謝申し上げます。

子育てをめぐる環境は設立当初と比べ大きく変化し、それに伴い子育てのニーズも多様化しています。また、新型コロナウイルス感染症によって、人とのつながりが断たれるような難しい状況にある中で、地域で子ども、子育て家庭に寄り添い、手助けをしていただける皆様の活動は、子育て中の保護者の方の安心につながっていると思われます。このような時こそ、ファミリー・サポート・センターをととして地域の子育て支援の輪を広げていく大切さも感じています。

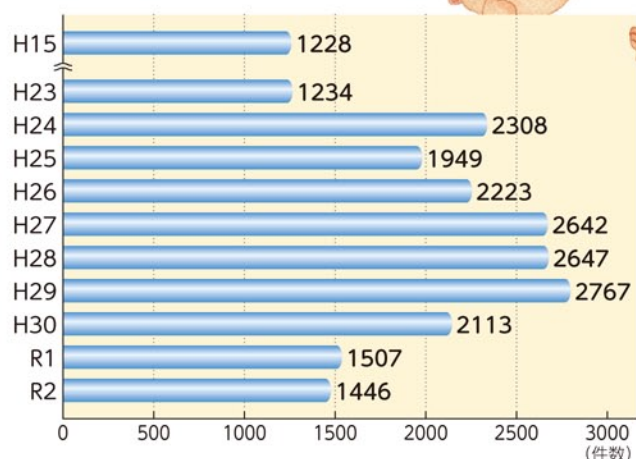
これからも、子どもたちの健やかな成長を地域で支援する活動のために、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

子育て支援総合センター 所長 角井 智穂

20年のあゆみ

- H13年 8月 生駒市社会福祉協議会運営の下、セイセイビル4階にて「ファミリー・サポート・センター」誕生
会員募集開始(会員16名)
- 10月 援助活動開始(会員105名)
- 11月 全国交流会に参加【女性労働協会主催】
- H14年 6月 第1回ファミ・サポ交流会開催
- H17年 4月 もやい館4階 生駒市児童福祉課に移転
「子どもサポートセンターゆう」管轄事業となる
- H20年 11月 全国交流会でパネラーとして発表
- H22年 4月 生駒市こども課管轄事業となる
- H23年 11月 設立10周年を記念し、拡大交流会を開催
- H26年 4月 生駒セイセイビル3階 生駒市子育て支援総合センターが誕生
同センター管轄事業となる
- R 2 年 10月 子育て支援総合センターでの預かりサポート開始
- R 3 年 10月 設立20周年を記念し、記念交流会を開催予定

年間活動件数



2020年度年間件数ベスト5

- 01 保育所・幼稚園の迎え 376件
- 02 子どもの習い事等の場合の援助 233件
- 03 学童保育のお迎え 171件
- 04 療育機関の迎え 150件
- 05 保育所・幼稚園の送り 129件

日々安心・安全なサポートが行われているのも、会員の皆さまのご協力があることだと思います。いつもありがとうございます。

20年目のありがとう!

依頼会員より

たくさんのメッセージをいただきまして
ありがとうございました。
その中から一部ご紹介させていただきます。

いつも優しく

見守って下さりありがとうございます

ございます。この度ファミサポに初めて
依頼しましたが、引き受けて下さりとても感
謝しております。子どももお世話になるのを大変
楽しみにしております。上の子と生まれたばかりの
下の子と私の3人という、私(母)としては絶望的に
暗いトンネルに在るような環境の中、ただただ笑顔
で一緒にいてくださり、その日が来るから頑張ってみ
ようと思いながら時間が過ぎて行っただというの、
一番の思い出です。なんだか暗い言い回しで
心温まるエピソードでなく申し訳ないです
が、(援助会員さんは)私にとって
太陽のような存在でした。

S.Oさん(東新町)

数年前の事になりますが、出産後の
保育園一時預りの送り迎えをしていただき
とても助かりました。ありがとうございました。

M.Kさん(白庭台)

毎回
温かい援助をして
いただいて、本当に助け
になりました。3年という長
い期間にわたって一緒に子
どもを見守っていただき、
ありがとうございました。

Y.Mさん(東新町)

子供が
小さい時は、実家が
遠かったのでとても助けら
れました。利用したのは数回
だけでしたが、いざ自分に何
かあった時に預け先がある
という事がとても安心
できました。

M.Yさん(白庭台)

実家が
遠方なので預かって
いただくことができてとても
助かっています。お迎えに
行った時、子どもがとても楽しそ
うにしている様子を見てとても
安心しました。ファミサポを
利用できて感謝して
います。

T.Kさん(鹿ノ台)

両方会員より

生駒に
引っ越してきて、親戚
も頼る人もいないので、ファミ
サポがとっても心の支えとな
りました。誰も預かってもらえな
い時に子どもを温かい気持ちで
預かってもらえてとても助かりま
した。心から感謝していま
す。ありがとうございました。

N.Oさん(小町町)

援助会員より

ファミサポ
20周年おめでとうございます。
私も2010年厚生労働省委託事業で佐保
短大の「子育て支援講習」を受け地域のファミ
サポに援助会員として登録をして10年になりました。
主に幼稚園・保育園の送迎、自宅での預かり等楽し
みながらお手伝いさせていただいています。
初期のお子さんはもう中学3年生です。毎年いただく賀
状は主人も私もその成長にとてもうれしく元気をいっぱいも
らっています。

自宅でのお預かりでは、主人も「いいい」と呼ばれてニコニコ、
デレデレ依頼会員さんから「有難う!たすかりました」
と言われた時は援助会員としてとても嬉しく思います。
これからもファミサポの活動を楽しみながら
続けていけたらと思っています。

N.Oさん(荻分町)

以前私は
依頼会員でした。
子どもが年少〜小学3年生まで合計4
名の援助会員の方にお世話になりました。どの
方も親切な方ばかりで、援助会員さんのご自宅に
面会をみていただいていたのですが、仕事上何時にお
迎えに行けるかわからない状況でも嫌な顔せず、それど
ころか私に労いの言葉をかけて下さる方ばかりでした。
私が安心して仕事に専念できたのは援助会員の皆様
のおかげです。本当に感謝しております。子どもは6年
生になりました。心身共に順調に成長しています。私
も仕事を続ける事ができています。これもファミ
リーサポートというシステムと援助会員の皆さ
んのおかげです。
ありがとうございました。

Y.Tさん(小瀬町)



会員インタビュー

Member Interview



ご夫婦で依頼会員の下本さんは、仕事でお迎え時間に間に合わない時、月2回程度保育園へのお迎えと預かりサポートを依頼されています。サポートするのは援助会員の近藤恵子さんと辻本選子さん。2歳・3歳のお子さまを2人でサポートしていただいています。お2人は「母娘」で、一緒に援助会員の登録をしてくださった仲良し親子です！



サポートの様子

1 保育園へお迎え



2 援助会員宅で預かり

3 お母さんのお迎え



親子会員

近藤 恵子さん(娘)
辻本 選子さん(母)



依頼会員

下本 知子さん
萌々香ちゃん
啓太くん



～援助会員になろうと思ったきっかけは？～

■ 近藤さん

子どもが小さい頃、実家が遠くファミ・サポを利用し助けられました。その後子どもも大きくなり、生駒市に引っ越しして来たタイミングで母を誘い「新規援助会員講習」を受講しました。

■ 辻本さん

2人とも子どもが好きで、保育士免許を取得した後娘に誘われたのがきっかけです。スキルアップ講座もすべて受講し、とても勉強になりました。

～親子でサポートして良かったことは？～

■ 近藤さん

一人だと不安ですが、二人だと安心してサポート出来ます。

■ 辻本さん

忙しい娘とファミ・サポを通して親子の時間をつくれるようになりました。

～依頼会員になったきっかけは？～

夫婦共に実家が遠く、助けてくれる知り合いもない中、出産時の資料の案内を見てファミ・サポを知りました。仕事でお迎えの時間に間に合わないため、サポートをお願いしています。

～実際に利用してみてどうでしたか？～

とてもありがたいです。近藤さん・辻本さん親子に預かってもらえて、1対1のサポートなので安心できます。

サポートをお願いする朝、子どもたちに伝えたと「やったー」と喜んでいます。



おしまい

身近に、援助会員になっていただけそうな方はいませんか？
お友だち同士・ごきょうだい・ご夫婦で誘い合っての
ご参加お待ちしております！

● **新規援助会員講習会のご案内** ●

開催日時 下記の日程のうち1回のみ受講となります

- ① 10月 1日(金) 13:00～15:00
- ② 11月12日(金) 10:00～12:00
- ③ 2022年 1月12日(水) 10:00～12:00
- ④ 2022年 3月 9日(水) 10:00～12:00

※活動を開始するまでに救命講習の受講が必須です。

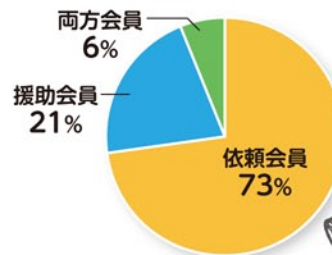
場 所：子育て支援総合センター(生駒セイセイビル3階)

内 容：ファミリー・サポート事業の趣旨とシステム説明、安全対策、DVD視聴

対象者：新しく援助会員・両方会員に登録希望の方

申込み：電話にて受付

会員割合(2021年9月1日現在)



依頼会員から
転換してくださる方も
お待ちしております。



お知らせとお願い

ファミ・サポ専用のメールアドレスができました

famisapo@city.ikoma.lg.jp

活動報告の連絡やサポートに関する相談や質問など、いつでもお気軽にお問合せいただけます。
返信に数日かかる場合がありますので、お急ぎの連絡は今まで通りお電話にてお知らせください。



依頼会員さまへ

- ・「初めての人の家に子どもを預けるのは不安」「リフレッシュのため利用してみたい」方、**子育て支援総合センターでの預かり**が利用できます。美容院や習い事へ行くなど、子育ての合間にゆっくり過ごす時間をつくってみませんか？ お気軽にアドバイザーまでご相談ください。
- ・警報発令時の対応として、**依頼会員から援助会員へ必ずキャンセルの連絡を入れてください**。
キャンセル料はかかりませんが、すでに援助会員がサポートに向かわれていた場合は、**交通費(実費)**が発生しますのでお気をつけください。詳しくは「**警報発令時の対応について**」を同封しております。ご確認ください。
- ・**事前打合せの内容と違うサポートをお願いしたい時**は、援助会員に直接依頼するのではなく依頼会員からセンターに必ずご連絡ください。センターに連絡なく活動内容を変更された場合は補償保険が適用されませんのでご注意ください。



発行元：子育て支援総合センター

ファミリー・サポート

〒630-0257 生駒市元町1丁目6-12 生駒セイセイビル3階

〈開所時間〉月曜日～金曜日 9:00～17:00

〈休館日〉土曜・日曜・祝日・年末年始

電話：0743-73-5552

FAX：0743-73-5583

E-mail：famisapo@city.ikoma.lg.jp

※生駒セイセイビルには駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。

